



びえいフーズ農作物情報

2012年8月下旬号

北海道美瑛地区は、8月に入ってから数日おきに雨天となり、収穫を待つ圃場にはあまり良い状況ではありません。長時間雨が続くと、ぬかるんで機械が入れず、収穫日程がずれ込みます。圃場が乾燥する前に無理して収穫すると、例えば馬鈴薯の場合保管中に傷みが発生するなど、保存性に問題が出る場合があります。幸い、今のところ深刻なダメージは無いようです。8月下旬から9月上旬にかけて、好天が続く予報ですので、今後は収穫作業が順調に進むと思われます。

■ばれいしょ



■かぼちゃ



(左)馬鈴薯 葉が完全に枯れ、収穫を待つばかりの圃場。(右)かぼちゃ この圃場は、未だ葉が茂っていて、どの程度の収量になるかは不明だが、葉の下にはしっかり実がなっている。

■にんじん



(左)人参の圃場。抽台の株を抜き取ったあとなので、葉が均一に揃って見える。
(右)抜き取ったあとの抽台人参。高さ70~80cmの茎の上に、白い花が咲く。収穫前に抜き取ることで、製品への混入を防ぐ。

■とうもろこし



(左)とうもろこしのハーベスター。後輪がキャタピラー式なので、多少の雨でも収穫できる。
(右)今年は先までしっかり実の詰まったものが多い。品質も良い。

(2012.8.23、25撮影)